

授 業 科 目	母性看護学特論 Advanced Maternal-Infant Nursing	1・2 学年	前期	選択	30 時間	2 単位
担 当 教 員	【氏名】 ◎中島通子 西田絵美	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【氏名】 阿部正子	【所属】 新潟県立看護大学		
【到達目標】 女性のライフステージと性と生殖にかかわる概念、理論、支援について探究できる。 1. 母性看護の概念や理論を学び説明できる。 2. 女性のライフステージ思春期から成熟期における心理社会的変化及び役割獲得過程について使用される概念や理論について学び、説明できる。 3. 周産期の時期にある母子と家族発達の概念、理論について学び、説明できる。 4. 母性・父性・親性における概念や理論を学び、説明できる。 5. リプロダクティブヘルス/ライツの概念と課題について明確にできる。						
【授業概要】 女性のライフステージ全般にわたる性と生殖に関する健康問題およびヘルスプロモーションについて学びを深める。また、女性のライフステージ各期における女性を取り巻く家族や社会の特徴について学修する。それを基盤とし、女性及び母子を取り巻く多様な環境、性と生殖にまつわる諸問題に学びを深める。母子とその家族の成長・発達、リプロダクティブヘルス/ライツを根底にした全人的/包括的な看護ケアの視点からヘルスニーズとその支援について探求する。						
【授業計画】						
回数	授業形態	学習課題	学習内容		備考	
1	講義	オリエンテーション	母性に関わる理論・概念を学ぶに当たって必要な、文献検索・書籍等の紹介 学習の進め方		中島	
2・3	講義・プレゼンテーション	母子関係に関する概念と理論	愛着とは、愛着行動とは、母子分離と早期接触の意味、母子相互作用とはについてプレゼンテーションとまとめ		中島	
4・5	講義・プレゼンテーション	母親役割に関する概念と理論	母親役割の準備性・親準備 母親役割の獲得過程について概念・理論の紹介と解釈 プレゼンテーションとまとめ		中島	
6・7	講義・プレゼンテーション	乳幼児から成熟期の成長発達に関する概念と理論	エリクソンの発達課題, 乳幼児の発達理論について様々な理論家の紹介と解釈 プレゼンテーションによる相互理解		中島	

8・9	講義・プレゼンテーション	発達課題と危機的な状況に関する概念や理論	母性看護で用いられる危機理論の理解と発達課題から観る危機と支援についてプレゼンテーションとまとめ	中島
10	講義・プレゼンテーション	父性・父親の発達・父親役割に関する概念と理論	父性とは、父性発達の特徴、父親の役割の理解、母親役割との相違についてプレゼンテーションとまとめ	中島
11・12	講義・プレゼンテーション	親性・母子とその家族への援助に関する概念と理論	母性・父性を踏まえて家族発達・親性とは何か・現代家族に必要とされる家族支援とは何かプレゼンテーションとまとめ	西田
13・14	講義・プレゼンテーション	不妊治療と生殖医療の発展、生殖心理 まとめ	不妊治療と生殖補助医療の現状、治療を受ける対象の心理（男女）支援方法についてプレゼンテーションとまとめ、母性看護領域に用いられる概念・理論の活用と課題	阿部
15	講義・まとめ	性の多様性・リプロダクティブヘルスの概念	母性看護にまつわる性の多様性を学び、リプロダクティブヘルス/ライツの理念から支援のありかた・方向性について課題を見つける	中島

【評価方法、評価基準】

資料作成しプレゼンテーション 50%， レポート 50%（自身が学んだ母性看護に用いられる概念と理論をレポートにまとめる）

【テキスト】

適宜紹介します。

【参考書・資料等】

適宜紹介します。

【受講、課題、資料配布等のルール】

文献やプレゼンテーション資料は事前に作成、提出し出席してください。欠席の場合は事前に連絡して下さい。

【教員からのメッセージ】

自己の課題が明確になるように学習を深めましょう。

【オフィスアワー】

事前にメール等で調整してください。

授業科目	母性看護学援助論 I Advanced Nursing Maternal-Infant I	1・2 学年	通期	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎中島通子 西田絵美	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【氏名】 阿部正子	【所属】 新潟県立看護大学		
【到達目標】 女性のリプロダクティブ・ヘルス/ライツとはいかなることかを説明できる。 リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点から女性とその家族への健康支援のあり方について説明できる。 母性看護に関連する理論や看護援助方法の学びから、周産期にある女性とその家族の健康問題の解決の基盤となる理論・システム・基礎を学ぶ。 母性看護学の対象となる人々の特定課題を抽出し文献検索、クリティークを実施する。						
【授業概要】 講義，文献学習，グループ討議，プレゼンテーション等を通して，母性看護の対象へのアプローチの方法と理解を深めるための，近年の母性看護の対象の課題を検索し、援助の方向性を導き出す。						
【授業計画】						
回数	授業形態	学習課題	学習内容	備考		
1	講義	オリエンテーション	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ及び周産期にある女性・家族の健康問題等学習課題について考える。	中島		
2-4	講義・プレゼンテーション	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの概念を自身の中で明確にする。	概念を明確にし、そこから見える支援の課題を探る。WHOの概念・社会学等から学びを深める。	阿部		
5-9	講義・プレゼンテーション	周産期にある女性の特性（心理・社会・身体）と健康問題について学ぶ。	周産期にある女性の特性に関する傾向と健康問題に関する論文を精読しプレゼンテーションし健康課題を明らかにする。	中島		
10-13	講義・プレゼンテーション	周産期にある女性を取り巻く家族を含む支援者の健康問題について学ぶ。	近年の家族問題・家族システムの変化などを明らかにし、家族を観察・問題を明確にする方法についてプレゼンテーションを実施しまとめる。	西田		
14-15	講義・プレゼンテーション	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点から周産期にある女性の健康守るための支援方法について考える。	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの概念・問題から問題解決に導くための方法と支援者としての姿勢（意思決定・倫理的配慮）についてプレゼンテーションを行い、討議する。	中島 阿部 西田		
【評価方法、評価基準】 発表資料と内容 50%，プレゼンテーション 50%として授業参加状況による総合評価をする。						

【テキスト】

適宜紹介します。

【参考書・資料等】

適宜紹介します。

【受講、課題、資料配布等のルール】

文献やプレゼンテーション資料は事前に作成、提出したのち授業に出席してください。欠席の場合は事前に連絡して下さい。教員と打ち合わせをし、論点を明確にしておきましょう。

【教員からのメッセージ】

母性看護に関わる重要な視点を学修する機会となります。自身の研究課題を考え向き合ってください。

【オフィスアワー】

事前にメール等で調整してください。

授業科目	母性看護学援助論Ⅱ Advanced Nursing Maternal-Infant II		1・2 学年	通期	選択	30 時間	2 単位
担当教員	【氏名】 ◎中島通子 西田絵美	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【氏名】 阿部正子	【所属】 新潟県立看護大学			
【到達目標】 母性看護の対象である女性とその児と家族への支援・使用される理論について学修し、支援能力を高めるための学修の基礎を固める。 1) 母性看護の対象である女性とその家族への援助方法について、母性看護の実践で活用する看護理論や援助方法論について述べる。 2) 女性やその家族を理解し支援するためのケアリングとは何か学び、支援者としての視点を説明する。 3) 母性看護学における質的研究法を学び、研究成果から自身の研究に活用できる。 4) 母性看護の知識、実践の向上における各自の課題とその方法を明確にする。							
【授業概要】 講義、先行研究論文、グループ討議、プレゼンテーションから、母性看護の専門性と母性看護における理論、研究について理解を深める。さらに、学びを通して自己の学習課題や目標を明確にする。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容			備考	
1	講義	オリエンテーション	母性看護の対象となる女性及び家族への支援過程と使用される理論から支援の方法を探る。			中島	
2-5	講義・プレゼンテーション	母性看護学と質的研究	母性看護における質的研究の紹介と方法 MGTAによる手続きから分析方法を学ぶ。			阿部	
6-9	講義・プレゼンテーション	母性看護学とケアリング	看護の基盤となるケアリングとは何か、さらに学習を深め母性看護におけるケアリング理論の展開を学ぶ。			西田	
10-13	講義・プレゼンテーション	母性看護の対象理解	セルフケア ウェルネス セクシュアリティ 家族機能 DVと虐待の連鎖等、対象を理解するために使用される援助方法について文献・書籍から学ぶ。			中島	
14	講義・プレゼンテーション	母性看護における研究の動向と課題	関心テーマの表明 文献レビュー・プレゼンテーション・討議により、研究の問いや現象が研究課題として成立するか検討する過程を通し、研究課題の絞り込みを行う。			中島 阿部 西田	
15	講義	まとめ	研究課題について明確にできるために、「研究の問」を明らかにする。			中島	

【評価方法、評価基準】

プレゼンテーション資料の作成 50%，プレゼンと質疑応答 50%で評価する。

【テキスト】

適宜紹介します。

【参考書・資料等】

適宜紹介します。

【受講、課題、資料配布等のルール】

文献やプレゼンテーション資料は事前に作成、提出し出席してください。欠席の場合は事前に連絡して下さい。各テーマに沿って各自で文献収集し資料を作成しましょう。

【教員からのメッセージ】

討議・プレゼンテーションを主に進めます、主体的に参加を期待します。

【オフィスアワー】

事前にメール等で調整してください。

授 業 科 目	母性看護学特別演習 Seminar of Maternal-Infant Nursing		1・2 学年	後期	選択	30 時間	2 単位
担 当 教 員	【氏名】 ◎中島通子 西田絵美	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【氏名】 阿部正子	【所属】 新潟県立看護大学			
【到達目標】 母性看護における課題を抽出し文献検索、クリティークを実施する。さらに自己の研究にむけ、一連のステップを踏み研究計画書を作成できる。 1) 自己の研究課題，課題の明確にする。 2) 母性看護領域の研究成果をクリティークし自己の課題へと応用，深化させる。 3) 自己の研究課題やその課題の明確化から，研究計画を立案する。							
【授業概要】 母性看護の対象に対する課題を抽出し文献検索，クリティークを実施する。さらに、母性という広い視野にたち実践力のあるケアの開発を目指し文献，事例を分析する。研究の一連のステップを踏み研究計画書を作成する。							
【授業計画】							
回数	授業形態	学習課題	学習内容			備考	
1-2	講義・討議	オリエンテーション，研究課題の決定	研究課題の決定にあたり、自己の研究課題の意味・意義を明らかにする。			中島 阿部 西田	
3-10	講義・プレゼンテーション	研究計画書作成	課題の決定 研究の課題の妥当性、概念図の作成、 リサーチミーティング フィールドワーク 関連学会参加			中島 阿部 西田	
11-12	プレゼンテーション	研究フィールド開拓	フィールド開拓の準備と状況発表			中島 阿部 西田	
13-14	プレゼンテーション	計画書の作成・研究倫理の検討	計画書の修正と完成・倫理審査・承認 に向けて準備と資料の作成			中島 阿部 西田	
15	討議	計画書の完成・修正	研究計画の今後の研究進度の再構成			中島 阿部 西田	
【評価方法、評価基準】 プレゼンテーション 20%と計画書・倫理審査書の完成 80%で評価する。							
【テキスト】 適宜紹介します。							
【参考書・資料等】 各テーマに沿って文献を収集する。							

【受講、課題、資料配布等のルール】

資料は講義前に各自作成してください。先行研究論文の精読・批判的ディスカッション・フィールドワークを通して自己の課題を明確に出来る様準備してください。

【教員からのメッセージ】

自己の課題が明確になるように、さらにそれが説明できるように学修を深めましょう。

【オフィスアワー】

事前にメール等で調整してください。